

「ワンヘルスセミナー」が開催されました!!

2022年2月19日（土）、当協議会の藏内勇夫会長（日本獣医師会会長）は、福岡県看護連盟・青年部主催による『第9回ポリナビワークショップ in 福岡』において、「**教えてワンヘルス！ ～人と動物の共生社会～**」と題して講演を行いました。

今回のセミナーは、福岡市東区にある「ナースプラザ福岡」で開催、コロナ禍の中、福岡県看護連盟の新入会者を対象としたものでWEBにより行われ約90名の皆さんが参加されました。



この中で、藏内会長は、災害について次のように話されました。

「今、わが国のどの地方自治体で、大規模な災害が発生してもおかしくないと言われてしています。

この**自然災害**は、大きく分けて三つに分けられます。

一つは、**気象災害**。これは、温暖化、台風、豪雨等です。

もう一つは、**地質災害**。これは、津波であり地震です。

今一つは、今回の生物によるパンデミック、**生物災害**です。

この感染症、あるいは薬物耐性菌問題、これはまさに生物災害と言えるものです。災害ですから、当然その備えをしなければなりません。

これは、国際的にも国家も都道府県も地方自治体も、あるいはそれぞれの県民も、その感染症に対する備えをしっかりと身に付けて行動をおこさなければならない。そして健康を守るということが一番肝要なことです。

そのことが、**ワンヘルスの実践です。**」

更に、「私たちが生きるこの地球は、先人・祖先から引き継いだものですが、次世代の子どもや孫たちから預かっているものでもあります。

私たちは、健康な地球と自然環境を次代の子供や孫たちに責任をもって返さなければなりません。」

講演の最後に、参加者の看護師の皆さんには「**ワンヘルスは福岡から生まれ、世界に広がっています。弱い立場である患者様の一番身近にいる看護師の皆さんにも、ワンヘルスの概念を理解して協力して欲しい。**」と述べられました。



塚崎恵子福岡県看護連盟会長



2022年2月22日
福岡ワンヘルス協議会・事務局